

第3次枚方市食育推進計画の最終評価一覧（案）

資料2

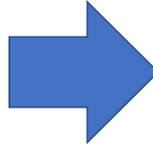
指標		策定時値	中間評価値	現状値	目標値	達成状況
包括指標	① 食育に関心のある人の増加	77.0%	74.9%	81.2%	90%	B
	② 食育活動を実践している人の増加	68.6%	70.8%	76.0%	80%	B
基本方針1 若い世代を中心とした食育の推進	③-1 欠食のある幼児の減少	0.4%	0.5%	0.3%	0%	B（暫定）
	③-2 朝食を欠食している小中学生・高校生の減少	小学6年生 5.9% 中学3年生 7.9% 高校生 6.6%	小学6年生 5.3% 中学3年生 7.8% 高校生 4.1%	小学6年生 6.2% 中学3年生 9.5% 高校生 7.2%	0%	小学6年生 C 中学3年生 C 高校生 C
	③-3 朝食を欠食している大学生・専門学校生の減少	男性 15.5% 女性 5.8%	男性 7.3% 女性 6.4%	男性 16.6% 女性 13.5%	男性 10% 女性 5%	男性 C 女性 C (中間評価時と比較)
	④ 1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている若い世代の増加(20歳代・30歳代)	49.3%	42.1%	42.2%	60%	C
	⑤ 調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	56.4%	52.6%	22.8%	70%	C
	⑥ 保護者に対して食育の取り組みを行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	82.7%	81.6%	66.3%	100%	C
	⑦ 小学校給食の米飯率の向上	週3回	週3回	週3回	週4回	C
基本方針2 健康寿命の延伸につながる食育の推進	⑧ 1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(生活習慣病予防)	59.8%	58.7%	57.7%	70%	C
	⑨ 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合	63.10%	66.40%	66.5%	75%	B
	⑩ ゆっくりよくかんで食べることができる市民の増加	46.8%	51.1%	50.4%	55%	B
	⑪ 食育に関する基礎知識を有する人材の増加	4,429人/年	12,241人/年	10,650人/年(R3)	12,000人/年	B（暫定）
	⑫ 食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人の増加	22.3%	19.1%	47.4%	65%	-
基本方針3 ネットワークによる食育推進と食文化の継承	⑬ 1日のうち2回以上、家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人の増加	54.6%	51.8%	52.5%	65%	C
	⑭ 地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校の増加	60.9%	43.7%	17.3%(R3)	80%	C
	⑮ 食育推進に関わるボランティアの養成人数の増加	—	158人(R1)	173人(R3)	450人	B（暫定）
	⑯ 1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(日本型食生活の継承)【再掲】	59.8%	58.7%	57.7%	70%	C
基本方針4 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進	⑰ 小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率の増加	33.1%(米100%、野菜6.3%)	28.2%(米79.0%、野菜8.2%)	33.9%(米100%、野菜9.1%)	38%	B（暫定）
	⑱ 地元農産物直販会の開催数の増加	829回/年	722回/年	590回/年	850回/年	C（暫定）
	⑲ 食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加	77.3%	98.7%	97.0%	85%	A
	⑳ 農業体験に参加する人の増加	6,183人/年	3,687人/年	3,492人/年	7,300人/年	C

【目標達成度】



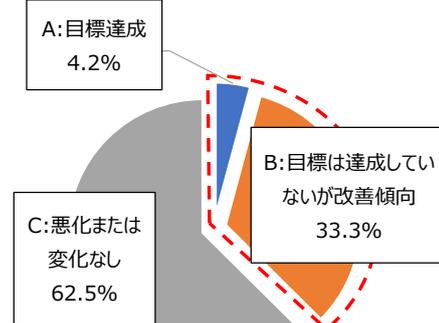
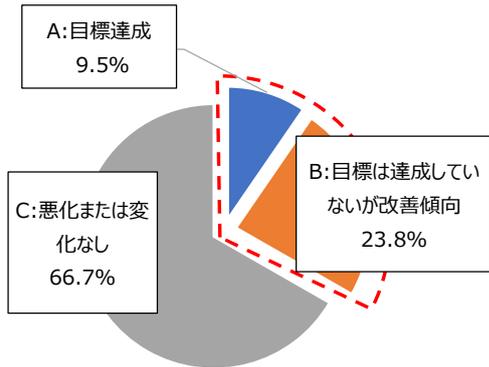
中間評価

判定・目標達成度		項目数	(%)
A	目標達成	2	9.5
B	目標は達成していないが改善傾向	5	23.8
C	悪化または変化なし	14	66.7
合計		21	100.0



最終評価

判定・目標達成度		項目数	(%)
A	目標達成	1	4.2
B	目標は達成していないが改善傾向	8	33.3
C	悪化または変化なし	15	62.5
合計		24	100.0



判定・目標達成度	指標
A 目標達成	⑲ 食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加
	① 食育に関心のある人の増加
B 目標は達成していないが改善傾向	② 食育活動を実践している人の増加
	③-1 欠食のある幼児の減少
	⑨ 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合
	⑩ ゆっくりよくかんで食べることができる市民の増加
	⑪ 食育に関する基礎知識を有する人材の増加
	⑮ 食育推進に関わるボランティアの養成人数の増加
	⑰ 小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率の増加
	C 悪化または変化なし
③-3 朝食を欠食している大学生・専門学校生の減少	
④ 1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている若い世代の増加（20歳代・30歳代）	
⑤ 調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所（園）・幼稚園・認定こども園の増加	
⑥ 保護者に対して食育の取り組みを行っている保育所（園）・幼稚園・認定こども園の増加	
⑦ 小学校給食の米飯率の向上	
⑧ 1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加（生活習慣病予防）	
⑬ 1日のうち2回以上、家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人の増加	
⑭ 地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校の増加	
⑯ 1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加（日本型食生活の継承）【再掲】	
⑱ 地元農産物直販会の開催数の増加	
⑳ 農業体験に参加する人の増加	